



シルバー うずしお

第43号

令和8年7月発行



県道植栽管理業務

公益社団法人 南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0122 南あわじ市広田広田1064番地

TEL:0799(45)0171(代)・0799(45)0012

FAX:0799(45)1814

URL: <https://webc.sjc.ne.jp/minamiawaji/>E-mail: minamiawaji@sjc.ne.jp



総会風景

令和8年度

定時総会開催

会員の拡大と就業機会の拡大を目指して

さる5月29日(金)令和8年度(公社)南あわじ市シルバー人材センターの定時総会が南あわじ市広田地区公民館ホールにおいて午後1時30分から会員四五〇名(委任状出席を含む)の出席のもと、盛大に開催されました。

兵庫県議会太田康文議員、南あわじ市副市長喜田憲和、南あわじ市議会議長谷口博文議長をご来賓にお迎して開会しました。又、当日は永年在籍会員の表彰式も開催しました。

令和7年4月より一部の一般発注(農作業・草刈り作業・屋内軽作業・単発依頼業務等)の事務費額を10%から15%に変更しました。厚生労働省は、会員の就業環境整備やセンターの経営安定化のため『契約方式の見直し』方針を示しています。当センターは、この方針に沿って契約方法を見直し、令和8年4月から実施の準備の年でありました。

このような中、令和7年度の事業契約金額は令和6年度に比較して、2.5%の増となりました。過去10年間で、最高の事業

契約金額となりました。しかし、会員数は、11名の減少となりました。

当センターも業務の効率化のため郵送料経費削減等のデジタル化を進めており、配分金の明細やお知らせ等は昨年に引き続きスマイル・トウ・スマイルやホームページを通じて変更する取り組みに力を入れました。会員全体の約42%の会員が登録をいただき、なお、会員に推奨を促してきました。

中央リサイクルセンターの指定管理は本年3月で終了しました。

来賓として太田康文県会議員・喜田憲和副市長・谷口博文議長のご祝辞がありました。ご祝辞の中で、島内人口が減少し少子高齢化が進み、すべての分野で労働力不足が、露見されている中、地域社会で様々な事業を行う上でシルバー人材センターの存在が欠かせないものになっていることを鑑み、今後は、効率化、省力化を検討し、長く持続地域の活性化のために頑張りたいと激励の言葉をいただきました。

ました。そのあと議案の審議に入りました。

定時総会目的事項

◎報告事項

第1号報告

令和7年度事業報告

第2号報告

令和7年度補正予算

第3号報告

令和8年度事業計画

第4号報告

令和8年度収支予算

第5号報告

資金調達及び設備投資の見込みについて

◎決議事項

第1号議案

令和7年度計算書類及び財産目録について

第2号議案〜第17号議案

役員の選任について

第18号議案

理事長に対する権限委任について

以上すべての議題の審議を

いただき、承認可決をいただき

閉会しました。

令和7年度収支決算

(単位：円)

(1) 経常収益	決算額
受託事業収益	367,520,805
労働者派遣事業等受託収益	1,644,500
受取会費	1,958,600
受取補助金	21,239,000
特定資産運用益	33,337
雑収益	76,325
経常収益計	392,472,567
(2) 経常費用	決算額
事業費	397,356,333
管理費	3,304,390
経常費用計	400,660,723
経常外収益計	0
当期経常増減額	8,188,156
一般正味財産期首残高	86,432,865
一般正味財産期末残高	78,244,709

令和7年度収支決算は次のとおりとなっています。



来賓者あいさつ



安全就業推進標語表彰式

令和8年度 収支予算

(単位：千円)

(1) 経常収益	予算額	(2) 経常費用	予算額
受託事業収益	201,800	事業費	265,388
包括的契約に係る収益	28,000	管理費	3,657
労働者派遣事業受託収益	2,000	経常費用計	269,045
職業紹介事業受託収益	1	当期経常増減額	△14,056
受取会費	1,944	一般正味財産期首残高	78,244
受取補助金等	21,239	一般正味財産期末残高	64,188
特定資産運用益	1		
雑収益	4		
経常収益計	254,989		

新しい契約方式に移行

令和8年度収支予算は、前年度に比べ大幅に受託事業収益が減少しています。理由として『新しい契約方式』に公共事業・個人、家庭の契約は包括契約になるため予算から除外となり計上されないためです。

皆さんの会員配分金には、消費税が含まれています。その消費税をインボイスが始まったことによりセンターが代わって支払いをしています。

このインボイス制度は、しばらくは優遇経過措置がありますが、今後段階的に引き上げられ、令和13年度には、優遇経過措置がなくなり、当シルバー事業に危機的な状況が訪れると考えております。又、厚生労働省からは、発注者から会員に対して直接業務委託が行える形式となるよう契約を見直す(新しい契約方式)の方針が出されております。

そのため、当シルバーでは、本年4月より、民間事業所を除く、公共事業(国・県・市)と個人・家庭対象に『新しい契約方式(新しい契約)』に移行しています。今後は、会員の間に入り様々な調整を行います。いずれにしても、シルバーの事務上の手続きで会員の皆様には、今までと特段変わりありませんので安心してください。

この『新しい契約方式』の移行により。当シルバーの消費税の納付が軽減されます。又、4月より事務費率をすべて改定し、15%に移行しています。

令和13年の特別軽減が無くなるまでに、インボイスに係る消費税の納付金額を少しでも軽減しようと考えています。

『新しい契約方式』では、発注者と会員が直接的な契約関係が生じるようになりますが、センターは、発注者と会員の間に入り様々な調整を行います。いずれにしても、シルバーの事務上の手続きで会員の皆様には、今までと特段変わりありませんので安心してください。



総会あいさつ

理事長

村上 演良



会員の皆様には、ご多用の折ご出席をいただきましてありがとうございます。

7年度の概要についてお話をさせていただきます。

まず、当センター7年度の運営関係話を話いたします。

南あわじ市政20周年の節目の年に当センターも「兵庫県知事表彰」と「兵庫県シルバー人材センター協会」より優良団体表彰を受賞いたしました。これも会員の皆様や歴代理事の方並びに支えていただいた職員のおかげだと思っております。

続いて会員数ですが、三月末現在で595名となっております。昨年より11名の減となっておりますが、会員の高齢化、企業の退職年の延長で新会員が伸び悩んでいるところがございます。

また、事業実績ですが、一般・企業の事業並びに派遣事業を合わせますと、3億8千万円の大会にのぼり、一般・企業の事業費だけで、3億6千2百万円となり、この10年間ですと一番の事業費となりました。昨年は、一昨年と同様に暑い夏場があり、このような中で活躍された会員の皆様方には、誠に頭の下がる思いでございます。また当センターの目標の一つで会員の皆様の生きがいと生活への潤いと言う事で地域社会への高齢者の貢献も定着してきた思いと感謝にたえないところでございます。ありがとうございます。

続いて、市の中央リサイクルセンターですが、本年度の4月より市直営となりました。本来ですと来年の3月で契約が切れる訳ですが、1年前倒しで市側で直営にしたい旨の文書をいただきました。

センターでは、臨時の理事会を招集し、市役所の方から事情を聞いた訳ですが、9年度から『やまなみ苑』や他の事業課縮小等で職員を

配置転換する準備を進める中で、いきなりでは住民の方や作業従事者に迷惑がかかるので、準備段階が必要とのこと直営にするということの説明でありました。会員の方の大多数が引き続き派遣として従事していただき、手当の面つきましても色々と交渉いたしました。今後は、市役所の担当からの仕事の指示を受けての作業となります。財政的な面を考えますと8年度予算から3千万円程度の収入減になる見通しでございます。

続いて、会員互助会で、昨年は2度の日帰り旅行を実施いたしました。

今後も互助会で色々企画して参りたいと思いますので是非ともご参加をいただきたいと思います。

続いて決算事項ですが、収入額は3億9千2百万円、歳出4億円弱と言うことで、本年も8百18万円の赤字計上となっております。主な赤字原因が、中央リサイクルセンター経費が、

昨年につづいて34万円、退職者給付金が390万円、あと88万につきましては、諸物価の高騰に伴うものでございます。

また、消費税につきましても増額となっています。

このようなセンターの状況下の元、理事の方の改選もございまして、現状を踏まえて将来を見据えた方策を理事・事務局に訴えて行きたいと思っております。会員の皆様方には変らぬご支援をいただきますようお願い致します。

最後になりますが、会員の皆様方のご健康をお祈り致しまして、冒頭のご挨拶とさせていただきます。

新役員名簿

理事長	村上 演良
副理事長	岸上 敏之
常務理事兼 事務局長	堀井 正弘
理事	川田 雅信
〃	加藤かよ子
〃	塩寺かつみ

〃	馬野 徹
〃	喜田 雅史
〃	濟藤 都美
〃	賀集 昭雄
〃	田中 光宣
〃	浜口 敬治
〃	入谷 幸子
〃	松本 龍夫
監事	溝渕 勝己
〃	高辻 隆雄
〃	どうぞよろしく お願いします。

令和7年4月から施行された新しい公益法人制度においては、理事及び監事の1名以上を当法人外部の人材から選任することが義務付けられました。

退任された理事

常務理事	久保井正年
理事	森 尚古
〃	山本 貴子
〃	松浦 俊博
〃	林 伸至
長い間、ご苦勞様でした。	

◆スマイルトウスマイル の登録のお願い

当センター業務の効率化や経費削減のために昨年度よりデジタル化を進めており、約280名(約46%)の会員が登録をさせていただいております。これにより、センターからのお知らせや就業情報など通知(明示書、配分金明細書)の情報が素早く受け取れる仕組みに移行していますが、スマートフォンに登録が必要となります。何卒ご理解、ご協力をお願いいたします。尚、ご自分で登録に自信がない会員の方は、用紙にメールアドレスを記入し来所していただければ職員がサポートいたします。

安全就業スローガン決定

安全就業スローガンを募集したところ応募者85名177作品の中から点数の最も高かった稲本寛治様・福本頼雄様が同じスローガンとなり、次の作品に決定しました。

安全就業スローガン 慣れた作業

基本に戻って 再確認
(公社) 南あわじ市シルバー
人材センター

永年在職会員の表彰

南あわじ市シルバー人材センターでは事業の発展に功績のあった会員を定時総会開催時に表彰しています。受賞された会員は次の方々です。今後においても健康に留意されてご活躍されることをご期待致します。

20年表彰者(6名)

・豊原 秋子 ・榎本 光宏
・木場 祥雄 ・安田 越子
・上村 きよみ ・奈木 高博

10年表彰者(21名)

・檀 奈々美 ・武市 京子
・畠山 隆幸 ・村上江理子
・新居三栄子 ・中村 祐規
・堀 絹子 ・阿閉 儀光
・松久保 明 ・紀伊 明美
・原 美里 ・佐々井静代

・ 亀井 高信 ・ 土井るり子
 ・ 下川 隆和 ・ 東 満男
 ・ 田中 ため子・岬 雅臣
 ・ 吉川 千枝子・榎勢 潤子
 ・ 三原 勝

※会員表彰規定の内容は表彰年度の4月1日現在、会員20年・10年の方です。就業日数の規定は設けておりません。シルバー事業の主旨に賛同して就業・周知活動等にご活躍されて事業の発展に寄与されている方々です。

なお、県のシルバー人材センターの25年・20年・15年の会員表彰は年間就業日数の規定を設けています。

藤籠作り講習会

令和8年1月26日に藤籠作り講習会を実施しました。合計13名の方が参加されました。講習会当日は、少人数であったため和気藹々と楽しく講習を受けていました。参加者全員から楽しかったと感想をいただきました。

兵シ協からのお知らせ

●ハウスクリーニング講習会

●ときめくおしゃれ講習会

兵シ協が実施する令和8年の高齢者活躍人材育成事業として、南あわじ市で、11月2日(月)の予定でハウスクリーニング講習会が開催されます。又、12月10日(木)の予定で、ときめく講習会が開催されます。

高齢者が活躍できる、臨時的かつ短期的又軽易な業務に係わる就業を支援するものです。新たなチャレンジが次の扉を開く！

次の内容で募集します。

●ハウスクリーニング講習会

講習会

・ 募集期間 9月15日(火)～10月19日(月)
 ・ 講習期間 11月2日(月)
 ●ときめくおしゃれ講習会
 ・ 募集期間 10月26日(月)～11月27日(金)
 ・ 講習期間 12月10日(木)
 両講習会ともに
 午後1時～4時

場所

南あわじ市シルバー人材センター

・ 定員 各 10人

・ 応募資格 60歳以上で、

シルバー会員として就業を希望される方

・ 申込先 南あわじ市

シルバー人材センター

電話 四五〇一七一一

毎年、地域の高齢者が人出不足分野や現役世代を支える分野で就業するにあたり、必要な知識及び技能を付与することを目的として技能講習を企画運営し一人でも多くの高齢者の活躍の場を確保に努めています。

今後においても、兵シ協では各種講習会を開催しますのでシルバー事業の会員として就業を希望される方はご参加をお願いします。

**みなさんのお役に立ちます！
お気軽にお電話下さい。**

○植木剪定 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
 ○清掃 ○大工・左官仕事 ○施設管理
 ○毛筆筆耕 ○生活支援(掃除・洗濯)など

**60歳以上のみなさん
シルバー会員になってみませんか。**

・健康のために身体を動かしたい
 ・いくらかの収入を得たい
 ・社会参加したい など、働く意欲のある方をお待ちしています。

(公社)南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0122 南あわじ市広田広田1064番地 (旧緑庁舎1階)

TEL/0799-45-0171(代)・0799-45-0012 FAX/0799-45-1814

安全・適正就業委員会

◎令和8年度安全・適正就業のお世話をいただく役員の皆さんです。

委員長	稲本 寛治(緑)
副委員長	賀集 昭雄(三原)
委員	脇村 仁敏(緑)
委員	小西 保吉(三原)
委員	雨堤 裕典(西淡)
委員	馬野 徹(西淡)
委員	岸上 敏之(南淡)
委員	井上真一郎(南淡)

令和8年度第1回安全・適正就業委員会が6月25日午後1時30分からシルバー人材センター会議室で開催されました。

会議の前に、理事長から一人ずつ委嘱状が公布されました。令和7年度の事故発生状況の説明と事故ゼロ運動の取り組みについて及び会員の就業に伴う事故の再発防止の周知と対策について協議しました。

当シルバー人材センターの令和7年度事故発生状況は傷害保険の事故5件、賠償責任保険の事故4件でした。転倒・裂傷・強打・骨折事故による傷害が多いことから『会員作業中の安全確認不足・不注意による事故が多いことから』のご自身の安全はご自身で就業前に確認の意識づけを徹底することが大事である協議されました。

なお、センターでは「シルバー人材センター総合賠償責任保険」に加入し、万一の事故等に備えています。会員の故意又は重大な過失等により総合賠償保険で担保できない賠償は会員が負うものとする。以上の内容が入会の際の就業承諾書に記載されていますのでご承知下さい。

最近の事故の状況を踏まえ、昨年に引き続き7月を「安全・適正就業月間」と定め、安全・適正就業について、役員、会員全てが個人そして組織全体の問題として捉え、事

故の撲滅と受注及び就業形態の適正化を図り、「安全・安心」のシルバー事業の一層の展開を図ることを決定しました。

互助会だより

互助会活動は、年2回の日帰り親睦旅行を実施していますが、今回は、『シルボンヌ全国大会2026 in ひょうご』11月13日(金)が、神戸市で開催されることから、この大会に参加しての研修旅行に決定しております。

詳細内容は、後日案内させていただきます。

「シルボンヌ」とは、シルバー人材センターで働く女性会員の愛称で『シルバー』とフランス語の(お手伝い・親切)を組み合わせた造語です。この名称は、女性会員の活動を親しみやすく表現するため用いられています。

◎第1回互助会が開催され、令和8年度の互助会活動のお世話をいただく役員です。

会長	中田 健市(三原)
副会長	入谷 幸子(三原)
委員	福岡 香澄(緑)
委員	阿部ひとみ(緑)
委員	村上伊津子(西淡)
委員	道上 容子(西淡)
委員	佐々井静代(南淡)
委員	村上 演良(南淡)

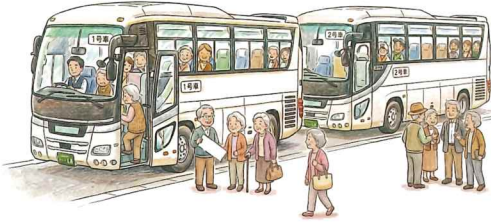
今年の親睦旅行として3月13日(金)63名が参加し、大型バス2台に分乗し、寒い1日でしたがカップヌードルミュージアムを見学、体験してきました。世界で一つだけのオリジナル『カップヌードル』を自分でマジックで直接カップデザインをし、4種類の中から好みのスープと、12種類の具材の中から4つのトッピングを選んで自分のカップヌードルを作りました。その後、なんばグランド花月に行きました。座席は、1階

に中央より前列であり、テレビで見る芸能人・タレントをまじかで見ることができました。新喜劇の前段出演者として西川きよし／西川のりお・上方よしお／COWCOW／たくろう／笑い飯／紅しょうが／トミーズ／バッテリーズ等の出演でした。当日、西川きよしさんより団体の紹介の中で『当シルバー人材センター』の紹介も頂きました。大いに笑い日頃の疲れを忘れて楽しんできました。

今年度は、日帰りのバス旅行を2回実施しました。

今後は、出席者減少のある新たな互助会事業を模索していかなければなりません。

互助会の役員のみなさま本当にお疲れさまでした。



事務局だより

シルバー人材センターの 会員になりませんか？

南あわじ市在住の60歳以上の方で、健康で働く意欲と能力があり、シルバー人材センターの趣旨に賛同していただける方であれば誰でも会員になります。入会を希望される方は事務所までお問い合わせ下さい。

事務所 電話四五〇一七一一
四五〇〇一二

入会説明会

1、開催日

- ・ 7月22日（水）
- ・ 8月26日（水）
- ・ 9月9日（水）
- ・ 9月24日（木）

2、開催時間

午後1時30分～

3、開催場所

南あわじ市シルバー人材センター（旧緑庁舎）
二階会議室

4、内容

シルバー人材センターの仕組み、活動内容、働き方等について説明します。

5、参加資格

- ・ 南あわじ市内に在住し、60歳以上の健康で働く意欲がある方
- ・ シルバー人材センターの趣旨に賛同される方



事務臨時職員募集

当シルバー人材センターでは近い将来退職する職員がおります。そのようなことから、今後の担い手となるような若い人材の臨時職員を募集いたします。詳しい内容については、当事務所迄お問い合わせください

○仕事内容

- ・ 安全適正就業の確保・指導等
- ・ 新規就業開拓
- ・ 会員の就業案内／斡旋
- ・ 傷害・物損事故の保険金請求等

○応募要件

- ・ パソコン（ワード・エクセル）基本的な操作ができる方）

○募集期間

申し込み状況により終了

編集後記

原稿をお寄せ下さい。

シルバー人材センターでは、会報「うずしお」を年2回発行しています。体験、感想文、随筆や短歌、俳句、川柳、趣味の写真などの原稿を事務局までお寄せ下さい。お願いいたします。

（事務局）